

## 与板 柄沢県議 与板地域の主要事業を積極的に推進！

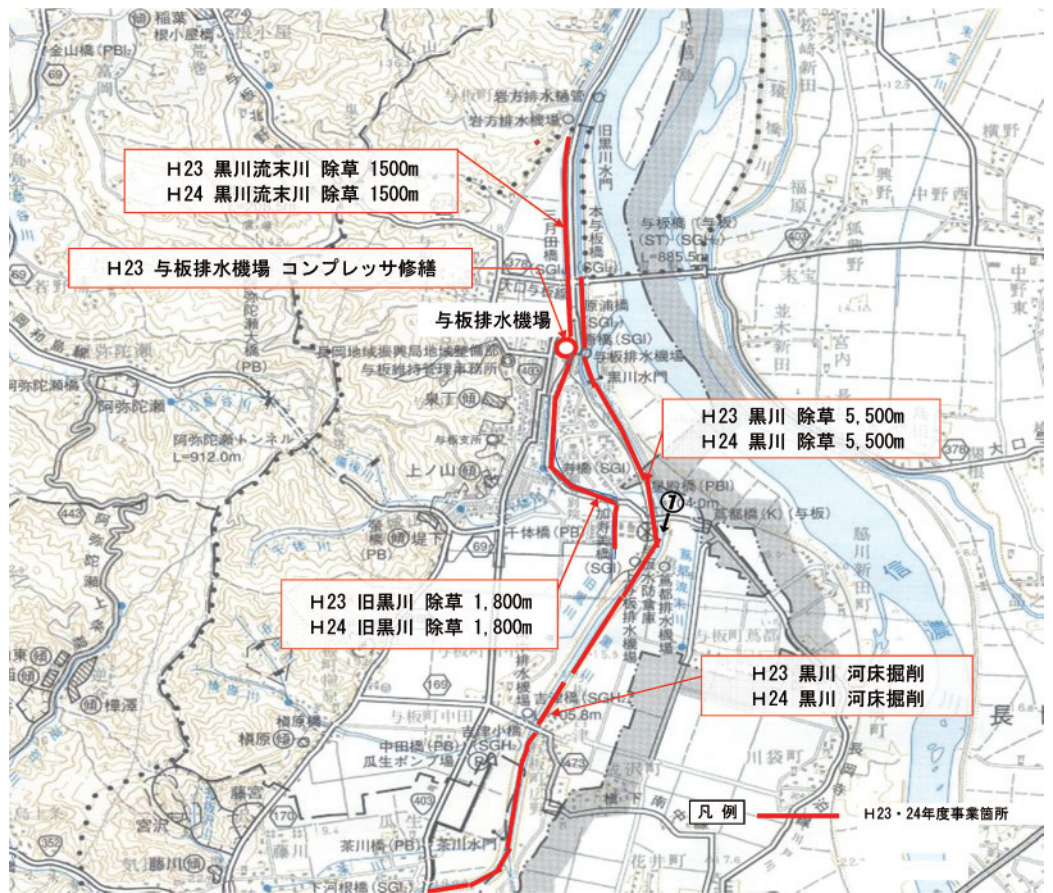
### 与板湛水防除対策を推進

与板排水機場は、毎秒10立方メートルもの排水能力があります。しかし、平成16年7月豪雨では、与板市街地で床上浸水40戸、床下浸水231戸の被害がありました。

これは、これまでにない異常な降雨と黒川流末川流域の市街地化の進展などにより、川への流出量の増大を招いたためです。

県では平成17年から与板市街地の治水計画の検討を始め、河川改修事業の前提となる「信濃川中流圏域河川整備計画」を平成20年3月に作成したところです。なお、老朽化している与板排水機場の長寿命化計画を策定することとなり、平成24年度に計画策定を行うこととなっています。

- 平成23年度  
黒川の河床掘削、排水機場施設の修繕を行いました。
- 平成24年度  
黒川の河床掘削を引き続き実施する予定です。



### 榎原地区 急傾斜地崩壊対策事業

当該急傾斜地には、浸食地形や表面の肌落ち、風化した岩盤が見られることから、安定化を図る必要があります。平成24年度、県単急傾斜地崩壊対策事業で測量と調査を行い、事業に着手します。



### 主要地方道 長岡寺泊線『与板橋西詰』交差点改良 今秋完工、開通へ！

慢性的な渋滞の解消に向け工事を進めてきた与板橋西詰交差点改良が、今年の秋に完工し、10月末迄には開通の運びとなります。

